

同窓会報

みやまどり

第56号

◎発行所

山形県立庄内総合高等学校

みやまどり同窓会

〒999-7707

山形県東田川郡庄内町廿六木字三ツ車8

TEL (0234) 43-2138・43-3452

FAX (0234) 43-3786

◎ホームページアドレス

URL <http://www.shonaisogo-h.ed.jp/>

◎印刷所

南杉葉堂印刷 TEL (0235) 22-5538



四国総体2022

体操競技が愛媛県総合運動公園体育館で行われ、男子種目別の跳馬で、3年の新関愛翔君が優勝！個人総合でも8位、団体も8位に入りました。おめでとう！



新しくなった

庄内総合高校

新生高スタートにあたり

同窓会長
土門 敦

日頃より庄内総合高校同窓会運営にあたりましては会員の皆様より多大なご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度より本校も新生庄内総合高校として新たに出発する記念の年となりました。

一時は高校再編、統合が検討され存続そのものが危ぶまれた時期もありましたが関係者の皆様の熱心な活動により新たな高校に生まれ変わる事ができました事に同校支援同盟会の皆様ご協力、ご支援いただきました皆様には改めて厚く御礼申し上げます。

本年度より全日制、定時制、通信制の3課程を併設県内初の高校としてスタートしました。会員の皆様、町民の皆様も我母校、我町の新生高校として期待と注目度も高いものがあると思います。

今後共会員の皆様、町民の皆様には今までの以上のご支援、御協力とご理解をお願い申し上げます。

生徒の皆さんは今まで培い守って、育ん

できた同校の伝統、チャレンジ精神、フロンティア精神、ボランティアなど更に向上心をもって学習、社会学習、スポーツ等に取り組んでいただけるものと確信しています。

若い世代の同窓会の会員も積極的に同窓会運営に活躍されております。

会員の皆さん、諸先生方、生徒の皆さんと共に更なる高みを目指し庄内総合高等学校としていきましょう。

会員の皆様の智慧とお力をお貸し下さい。

母校の新たなスタート

校長
池田 理

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に対し、物心共にご支援、ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、本校は今年4月から、これまでの全日制に昼間定時制と通信制が加わり、3課程を併設する新高校として新たな歩みを始めました。全日制は今年度より1学級減の1年次2クラスとなりましたが、昨年度

より多い58名の新生が入学しました。全校生徒は172名です。定時制は8名の新生が入学しました。彼らは本校定時制の一期生となります。通信制は、鶴岡南高校通信制の開課程に伴い本校に転学してきた351名と新生46名の397名でスタートしました。

3課程を併設する意義は、多様な生徒がそれぞれの進路目標や生活の状況に応じて学習の時間帯や形態を選択して学ぶことができることです。全日制と定時制は県内初の総合学科高校としての伝統を引き継ぎ、一人ひとりの個性と自主性を尊重しながら学びを進め、キャリア学習によって「自己の人生を描くことのできる力」を育成していきます。系列の学びを通して進路実現を目指したい人は全日制、じっくり時間をかけて学びたい人は定時制が向いています。通信制は鶴岡南高校通信制の学びのシステムを引き継いでいます。自宅での自学自習が中心となり、各自の学習計画に基づいてスクーリングに出席し、レポートを提出し、テストを受けて合格すると単位が認められ、その積み重ねによって卒業にたどり着くことができます。通信制では様々な年代の人が学んでいます。3課程を併設する高校で学ぶ生徒達から心に留め、努力して

ほしいことは、「互いを認め合い、高め合う集団になって欲しい」ということです。同じ庄総生として課程の垣根を越えて互いを認め合い、生徒会や部活動などでも交流して、互いに高め合う関係を作って欲しいと願っています。その中で、多様性を尊重し、思いやりの心や人との関わりを大切にする人間が育っていくことが、庄内総合高校の新しい魅力になると考えています。

新高校開校に伴って特別教室棟新校舎が建設され、産振棟は通信制校舎に改修され、特別教室棟旧校舎は解体され管理棟と体育館、通信棟が長い廊下でつながっています。駐車場も以前より広くなり、母校の風景は大きく様変わりしました。

本校は今年度、創立95周年を迎え、6月24日に記念式典を開催しました。コロナ禍のため参加者を限定しての開催となりましたが、土門同窓会長様、副会長の皆様に来賓としてご臨席いただきました。同日、みやまちどり同窓会総会も開催されました。今年度から、みやまちどり同窓会には全日、定時、通信の3課程の卒業生が入会することになります。早速、通信制の9月卒業生が新たに同窓生となりました。

最後になりましたが、同窓会の皆様のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後とも変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

全日制教頭
蛸井 朗

昭和2年余目実科女学校、昭和21年余目高等女学校、昭和23年余目高校、平成9年庄内総合高校。そして今年度は、県内初となる全定通3課程併設学校としてスタートしました。このような節目の年に全日制教頭として着任させて頂き大変な重責を背負ってしまったと感じております。入学式では全日制新生58名を響ホールで迎えましたが、私も新入生と同じ心境で式に参列させて頂きました。

さて、着任後半年が過ぎ、現在の庄総から伝わってくるものが2つあります。1つは、「生徒が主役」であり生徒達が主体的に活動している姿が様々な場面で見られること。4月の始業式では生徒会が、会場準備、整列指導、進行、片付け等全て当たり前のように行っている姿にビックリしました(自分はそうでない学校しか知りません)。授業や他の行事でも主役は生徒であるという理念がしっかり伝わる学校になっています。

もう一つは、手厚い庄内町の支援体制です。現在、庄内町とは、通学費用と資格取得の助成、町営バス無料、庄内町企業見学ツアー、庄内町PR動画撮影、ホタルの里支援、横島ほうき作り、稲作体験、支援事業はまだまだあるのですが、これぐらい町との距離が近い学校は県内でも他にありません。町の皆さんが学校に期待している熱意をひしひしと感じています。

新しいスタートは様々な困難を伴うので

定時制教頭
五十嵐 真徳

アマコウと呼ばれた時代の定時制は、昭和23年から昭和41年までの18年間存在した。そんな定時制が令和4年4月、56年振りに廿六木の高校に復活した。

振り返れば、廿六木の高校にはしばしば「県内初」の枕詞が付いてくる。平成7年4月、余目高校(普通科)から庄内総合高校(総合学科)になった際にも「県内初の単位制・総合学科設置校」と呼ばれた。そして今年、またしても「県内初」の枕詞のもと、廿六木の高校は全日制、昼間定時制、通信制の3課程を併設した、「県内初」の高校としてリ・スタートを切った。

この生まれ変わった廿六木の高校は、アマコウとショウソウ双方の歴史と伝統を包括している、紛れもない皆様の母校であり、これからの皆様の母校であり続ける為に、新たな後輩を創出していくこととなる。

ショウソウに復活した定時制は昼間定時制である。定員40名1年次1学級の単位制総合学科だ。第1期生は男子3名女子5名、教職員9名である。ゼロ・スタートの中、新たな伝統を築き上げるべく、師生共

に探究の日々である。

「県内初」の試みは、3課程併設、と云ったシステムだけではなく、全日制と定時制の生徒が混じり合う「県内初」のカリキュラムも採用している。例えば、入学式や生徒会活動、クラスマッチ、庄総祭、スキー教室、卒業式等々、あの高校やあそこ高校では経験できない、「県内初」のカリキュラム構成だ。また、生徒だけでなく教職員の側にも「県内初」の試みが、全日制と定時制が協働した校務システム、として採用している。

生まれ変わった廿六木の高校は師生共に協働的な学びの中、日々「県内初」の何かへ向かい、進化の歩みを止めない。定時制の課程は4年間の修業システムだ。完成年度となる3年後には、生徒も教師も、学校も、どの様に成長しているだろうか。歴史と伝統の一翼を担う者の一人として心躍る毎日過ごしている。校史を振り返れば、廿六木の高校はいつも地域に助けられてきた。我々はこれからも地域と連携しながら、廿六木の高校ならではの学びを探し続けなければならないと思う。

次に廿六木の高校に訪れる「県内初」は何だろうか。同窓生の皆様と想像を巡らせるのが楽しみでならない。

通信制教頭
池田 貴之

Ⅲ部通信制は令和4年4月、鶴岡南高校通信制より351名の転入生とともに移動

してきました。4月の入学生、転入生を加え、398名で庄内総合高校での一年目をスタートしています。年度途中での転入生も多く、9月1日現在の在籍生徒は421名になります。履修登録者(今年度学習活動に取り組んでいる生徒)の数は在籍者の約半数。在籍期間は原則10年。「あせらず、やまず、あきらめず」をモットーに、それぞれの状況に合わせて、それぞれのペースで学習活動を進めています。生徒は庄内一円から集まり、最北、村山地区から通う生徒もいます。通信制の学習活動の柱となるスクーリング(生徒が登校する日)は、日曜日と木曜日に年間44回設定されています。もう一つの柱は自学自習で取り組むレポート提出であり、科目毎にスクーリングへの出席とレポート提出の条件を満たすとテストを受験することができます。

1/15、これは全国の高校生のうち、通信制課程に学ぶ生徒の割合を示したもので、高校生の数が減少する中、その割合は増加傾向にあります。多様性を尊重する社会全体の価値観の広がりと、通信制教育への要請の拡大を感じています。通信制に学ぶ生徒の強みとして、自主自立の精神、主体性や計画性といった自己管理の能力、さらには、多様性を認め合い、相互の立場を尊重する態度など、将来にわたり生かしていった欲しいと考えています。同窓会の皆様、早速今年度から同窓会への入会者がお世話になることとなります。どうぞよろしくお願い致します。



令和3年度 事業報告				
5月17日	幹事会 第二公民館			
6月18日	役員引継ぎ会 第二公民館			
6月	令和2年度卒業生「卒業生の集い」関東地区 中止			
6月24日	創立記念日			
	同窓会総会 中止 紙面開催			
8月	令和2年度卒業生「卒業生の集い」地元 中止			
8月6日	第1回打合せ会 土門会長・教頭・総務課長・事務			
9月	広報部会 中止			
10月16日	第2回打合せ会 土門会長・小林副会長・総務課長・事務			
11月15日	東京みやまちどり会総会 中止			
	同窓会報55号発行			
令和4年度 事業計画				
2月28日	同窓会入会式 新入会員71名			
3月1日	母校卒業式 卒業生71名へ卒業証書ファイル贈呈			
令和4年度 事業計画				
5月12日	第1回打合せ会 土門会長・小林副会長・総務課長・事務			
6月	令和3年度卒業生「卒業生の集い」関東地区 中止			
6月24日	創立記念式典			
	同窓会幹事会・総会			
8月	令和3年度卒業生「卒業生の集い」地元 中止			
9月14日	第2回打合せ会			
10月15日	東京みやまちどり会総会			
12月	同窓会報56号発行			
令和5年				
2月28日	同窓会入会式			
3月1日	母校卒業式			
	通信卒業式			

令和3年度 同窓会会計決算書

収入の部					
項	目	予算額	決算額	増減	摘要
1	会費	648,000	639,000	△ 9,000	令和3年度卒業生 71名×9,000円
2	維持会費	330,000	223,603	△ 106,397	116件
3	繰越金	508,638	508,638	0	
4	雑収入	362	245	△ 117	預金利息
合	計	1,487,000	1,371,486	△ 115,514	

支出の部					
項	目	予算額	決算額	増減	摘要
1	事務手当	120,000	111,000	△ 9,000	
2	事務費	10,000	4,524	△ 5,476	資料等郵送料
3	会議費	40,000	1,320	△ 38,680	役員会会場使用料
4	旅費	80,000	0	△ 80,000	
5	総会費	50,000	0	△ 50,000	
6	基本金	150,000	150,000	0	積立金
7	慶弔費	50,000	0	△ 50,000	
8	支部活動育成費	50,000	0	△ 50,000	
9	母校部活動育成費	200,000	200,000	0	母校後援会へ部活動補助
10	新入会員追指導費	50,000	0	△ 50,000	
11	頭賞費	60,000	84,890	24,890	永年勤続の教職員4名へ記念品等
12	新入会員費	90,000	59,640	△ 30,360	令和3年度卒業生へ卒業証書ホルダー
13	環境整備費	50,000	0	△ 50,000	
14	会報印刷費	130,000	138,600	8,600	同窓会報55号印刷代
15	会報発送費	120,000	92,174	△ 27,826	同窓会報55号郵送料
16	雑費	160,000	159,690	△ 310	会員データ保管料・吹奏楽部へ支援金等
17	予備費	77,000	39,600	△ 37,400	母校特集記事掲載広告料
合	計	1,487,000	1,041,438	△ 445,562	

総収入 1,371,486円 - 総支出 1,041,438円 = 330,048円

同窓会積立金決算書					
項	目	予算額	決算額	増減	摘要
1	繰越金	1,896,952	1,896,952	0	
2	今年度積立金	150,000	150,000	0	
3	雑収入	0	15	15	預金利息
合	計	2,046,952	2,046,967	15	

総収入 2,046,967円 - 総支出 0円 = 2,046,967円 次年度へ繰越

創立記念式典

学校生活の様子

100周年まであと5年です!

地域おこし協力隊の飯田さんと校歌を歌う

卒業生の集い 地元開催

地域を学ぶ 羽黒古道を歩く

清河八郎歴史記念館館長 廣田幸記氏

生徒会総会 HR委員会 生活委員会 図書委員会 体育委員会

子ども文化「農々家」さんオーナー高梨さん

庄内町農林課さんより

庄総祭

1年

2年

3年

定時

通信

令和 4 年度 各部の活動報告・大会結果

体操部

- 庄内地区高校総体体操競技会
団体総合 優勝（中川 新関 新妻 峯田）
個人総合 優勝 新関 2 位 峯田 3 位 新妻
種目別 入賞多数
- 山形県高等学校体操競技選手権大会
団体総合 優勝（中川 新関 新妻 峯田）
個人総合 優勝 新関 2 位 峯田
種目別 入賞多数
- 東北高等学校体操競技選手権大会
団体総合 優勝（中川 新関 新妻 峯田）
個人総合 優勝 新関 2 位 峯田 3 位 新妻
種目別 ゆ か 優勝 峯田
あん馬 優勝 新関 2 位 峯田
つり輪 2 位 新関
跳 馬 優勝 新関 2 位 新妻
平行棒 2 位 新妻 3 位 新関
鉄 棒 優勝 新関 2 位 新妻 3 位 峯田
- 東北総合体育大会体操競技会
団体総合 2 位（新関 新妻 峯田 浅岡）
個人総合 3 位 峯田
種目別 ゆ か 3 位 新関
あん馬 優勝 峯田
つり輪 3 位 峯田
跳 馬 優勝 峯田
鉄 棒 2 位 新関
- 全国高等学校体操競技選手権大会
団体総合 8 位（中川 新関 新妻 峯田）
個人総合 8 位 新関
種目別 跳馬 優勝 新関
- 2022全日本ジュニア体操競技選手権大会
団体総合 8 位（中川 新関 新妻 峯田）
種目別 あん馬 5 位 新関
- 第77回国民体育大会体操競技会
団体総合 8 位（新関 新妻 峯田 浅岡）
- 庄内地区高等学校体操競技選手権大会
団体総合 優勝（浅岡 阿部 齋藤 木村）
個人総合 優勝 浅岡 2 位 木村 3 位 阿部

陸上部

- 令和 4 年度 庄内地区高等学校総合体育大会
県高校総体陸上大会庄内地区予選会
【男子100m】 佐藤 里音 11.85（-1.7）県大会出場
五十嵐満輝 12.51（+0.3）
佐藤 大翔 12.59（+2.0）
鈴木 龍斗 13.41（+2.0）
【男子走幅跳】 五十嵐満輝 5m38（+1.8）
【男子走高跳】 池田 祐月 1m70 県大会出場
【男子400mH】 池田 祐月 1:00.99 第3位 県大会出場
【男子4×100m】 池田・皆川・佐藤里・五十嵐 47.71 県大会出場
【男子砲丸投】 皆川 紫音 9m36 県大会出場
【男子やり投】 松浦 空 26m55 県大会出場
齋藤 大翔 34m88 県大会出場
木村 尊智 26m13
【女子砲丸投】 田中 千鶴 6m42 県大会出場
●第73回山形県高等学校総合体育大会 陸上競技大会
【男子100m】 佐藤 里音 12.08（+0.3）
【男子400mH】 池田 祐月 1:00.10 準決勝進出
【男子走高跳】 池田 祐月 1m65
【男子4×100m】 皆川・佐藤里・池田・五十嵐 46.64
【男子砲丸投】 皆川 紫音 9m26
【男子やり投】 松浦 空 24m30
齋藤 大翔 34m36
【女子砲丸投】 田中 千鶴 5m95
●令和 4 年度 庄内地区国体予選陸上競技大会
【走高跳男子少年共通】 池田 祐月 1m70 第3位 県大会出場
【100m男子少年A】 佐藤 里音 11.94（-0.2）
佐藤 大翔 12.54（+0.3）
鈴木 龍斗 13.34（+0.3）
皆川 紫音 12.71（+0.3）
【400m男子少年A】 佐藤 大翔 59.44 鈴木 龍斗 100.70
【走幅跳男子少年A】 五十嵐満輝 5m93（+0.5）
【やり投男子少年A】 松浦 空 26m53 皆川 紫音 24m46

- 【走幅跳男子少年B】 木村 尊智 4m36（+1.3）
齋藤 大翔 4m42（+0.0）
【砲丸投女子A】 田中 千鶴 6m80
●第75回山形県陸上競技選手権大会・第77回国民体育大会陸上競技山形県予選会
【走高跳男子少年共通】 池田 祐月 記録なし
【400m H男子少年A】 池田 祐月 59.54
●令和 4 年度 庄内地区高等学校新人体育大会陸上競技大会 兼 山形県高等学校新人陸上競技大会 庄内地区予選会
【男子100m】 佐藤 里音 11.79（-1.2）
佐藤 大翔 12.37（+0.7）
鈴木 龍斗 26.87（+1.6）
【男子200m】 佐藤 大翔 26.20（+0.5）
鈴木 龍斗 26.87（+1.6）
【男子走幅跳】 五十嵐満輝 5m77（+1.5）県大会出場
木村 尊智 5m04（+1.6）
齋藤 大翔 4m70（+1.8）
【男子三段跳】 五十嵐満輝 11m31（+0.4）県大会出場
【男子4×100m】 佐藤 大・佐藤 里・五十嵐・皆川 46.67 県大会出場
【男子砲丸投】 皆川 紫音 9m54県大会出場
【男子やり投】 松浦 空 27m45
齋藤 大翔 33m40
●第56回山形県高等学校新人陸上競技大会 兼 第27回東北高等学校新人陸上競技大会山形県予選会
【男子走幅跳】 五十嵐満輝 棄権
【男子三段跳】 五十嵐満輝 棄権
【男子4×100m】 皆川・池田・佐藤里・五十嵐 記録なし
【男子砲丸投】 皆川 紫音 9m39

サッカー部

- 令和 4 年度第101回全国高校サッカー選手権山形県大会
庄内総合・高昌 0－8 新庄東

男子バスケットボール部

- 令和 4 年度 庄内地区高等学校総合体育大会
庄内総合37－120酒田東

ソフトテニス部

- 鶴岡スプリング選手権大会
男子：足達・木村 2 回戦進出
齋藤・後藤 出場
渡部・（新北）オープン参加
女子：佐藤・白畑 2 回戦進出
川上・横瀬 出場
●山形県春季ソフトテニス選手権大会
男子：足達・木村 2 回戦進出
後藤・齋藤 出場
女子：佐藤・白畑 2 回戦進出
川上・横瀬 出場
●春季地区総体
個人 男子：足達・木村 後藤・久我 県大会出場
女子：佐藤・白畑 県大会出場
団体 男子：県大会出場
女子：県大会出場（鶴岡東と合同）
●県高校総体
個人 男子：足達・木村 0－4 山形中央
後藤・久我 0－4 創学館
女子：佐藤・白畑 3－4 山形商業
団体 男子：庄内総合 0－3 米沢東
女子：庄内総合・鶴岡南 1－2 南陽
●国体地区予選
男子：後藤・渡部 県大会出場
女子：川上・横瀬 県大会出場
●国体県予選
男子：後藤・渡部 1－4 山形工業
女子：川上・横瀬 1－4 山形商業
●秋季地区総体
団体 男子：県大会出場（鶴岡南・酒田西と合同）
女子：県大会出場（鶴岡高専・鶴岡東と合同）

卓球部

- 令和 4 年度 山形県総合体育大会卓球競技
女子団体 1 回戦 庄内総合 3－1 米沢工業
2 回戦 庄内総合 0－3 山形城北
ベスト16
●令和 4 年度 国体山形県予選 卓球競技
女子シングルス（2 名が地区予選を突破し出場）
長堀 葉月 3 回戦進出
佐藤 楓那 出場

- 2022年山形県卓球選手権大会（ジュニアの部・一般の部）兼2023年 全日本卓球選手権大会山形県予選会（ジュニアの部・一般の部）
【ジュニアの部】
女子シングルス（2 名が地区予選を突破し出場）
長堀 葉月 2 回戦進出
佐藤 楓那 出場
【一般の部】
女子シングルス（2 名が地区予選を突破し出場）
長堀 葉月 出場
佐藤 楓那 出場

音楽部

- OSOTO de concert 参加
●第24回定期演奏会

科学部

- 第21回「身近な川や水辺の健康診断」立谷沢川の水質調査 参加

書道部

- 令和 4 年度 第46回山形県高等学校総合文化祭書道専門部
優秀賞 3 年 片桐 未夢 3 年 佐藤 風沙

J R C 部

- 赤十字山形支部加盟
●庄内町「花いっぱい運動」協力（校門前花壇整備）
●山形県高等学校青少年赤十字連絡協議会総会および研修会
●庄内町氣龍祭参加
●庄総吹奏楽部定期演奏会運営協力
●庄内町青少年ボランティアスキルアップ講座「海ゴミ問題を学ぶ」参加
●田川地区高校生ボランティア交流会

美術部

- 県高校総合文化祭への出品
努力賞 2 年 1 組 遠田 美鈴

定時制卓球部

- 令和 4 年度 山形県高等学校定時制通信制総合体育大会卓球競技
女子個人 シングルス 大井 美優 出場

通信制バドミントン部

- 令和 4 年度 山形県高等学校定時制通信制総合体育大会バドミントン競技
女子個人 シングルス 吉住 香穂 優勝
菅原 和奏 第3 位
ダブルス 吉住・菅原 優勝
女子総合 優勝
●令和 4 年度 全国高等学校定時制通信制体育大会バドミントン大会
女子団体（県選抜チームとして）2 回戦敗退
女子個人 シングルス 吉住 香穂 3 回戦敗退（ベスト32）

通信制卓球部

- 令和 4 年度 山形県高等学校定時制通信制総合体育大会卓球競技
男子団体 優勝
女子団体 優勝
男子個人 シングルス 亀井 隆広 優勝
高橋海風斗 2 位
土田 真琴 3 位
女子個人 シングルス 伊藤 麻未 2 位
佐々木七海 3 位
伊藤 麻未 1 回戦敗退
●令和 4 年度 全国高等学校定時制通信制体育大会 卓球大会
男子団体 3 回戦敗退（ベスト16）
女子団体 2 回戦敗退
男子個人 シングルス 亀井 隆広 3 回戦敗退
高橋海風斗 2 回戦敗退
土田 真琴 1 回戦敗退
女子個人 シングルス 佐々木七海 3 回戦敗退
伊藤 麻未 1 回戦敗退

令和 4 年12月18日発行

庄内総合高校同窓会報

山形県立庄内総合高等学校

令和 3 年度 卒業生 進学・就職先

	男子	女子	合計
進学希望者	12	13	25
就職希望者	24	21	45
その他	1	0	1
合計	37	34	71

進 学

	大学	短期大学	大学校	専門学校	合計
男子	1	0	2	9	12
女子	2	2	0	9	13
合計	3	2	2	18	25

大 学	女子美術大学、東北公益科大学(2)			
短期大学	羽陽学園短期大学、埼玉女子短期大学			
大 学 校	山形県立産業技術短期大学校庄内校 I T 会計ビジネス科 山形県立産業技術短期大学校庄内校情報通信システム科			
専門学校	動 物	看 護 ・ 医 療	調 理	
ビ ジ ネ ス	仙台総合ペット専門学校	仙台医健スポーツ専門学校	酒田調理師専門学校(2)	
新潟情報専門学校	専門学校ビジョナリーアーツ	酒田市立酒田看護専門学校	そ の 他	
大原スポーツ公務員専門学校山形校		東北保健医療専門学校	仙台ウェディング&ブライダル専門学校	
美 容 ・ ファッション		新潟医療技術専門学校	東京ビジュアルアーツ	
山形美容専門学校		山形歯科専門学校	日本自然環境専門学校	
東北ヘアモード学院		盛岡医療福祉スポーツ専門学校		
東京文化服装学院				

就 職

	県内就職	県外就職	公務員	合計
男子	19	3	2	24
女子	15	6	0	21
合計	34	9	2	45

県内企業	福 祉 ・ 介 護	サービ ス（販売・接客・美容等）	
製 造（電子デバイス・機械・他）	さつき会老人保健施設明日葉 瑞穂の郷	イオン東北	旅館古窯
セルパール工業	ユニオン	よこはま軒	平田牧場
東北エプソン	エフ・ワン(2)	運 送	もっけだのフードサービス
ダイカン物産	太洋自動車工業	佐川急便	庄交コーポレーション
フジワーク	建 設 ・ 技 能	ホテルアルファワン酒田	ヤマザワ
製 造（食品）	阿部建設	平尾工務店	事 務
マルハチ	丸善食品工業	菅井木材工業	桜本製作所
竹の露	大商金山牧場(2)		アルプス物流
県外企業	サービ ス（販売・接客・美容等）	建 設 ・ 技 能	
電 気 機 械 製 造	イオン東北	玉寿司	武州鷹
キャノンアネルバ	虎屋		公 務 員
食 品 製 造	運 輸 等		陸上自衛隊自衛官候補生
ブルボン新潟工場	東ハト	佐川急便	海上自衛隊自衛官候補生
		事 務	
		日陸	

令和 4 年度 庄内総合高校進路状況（10 月 31 日現在）

	男	女	計
在 籍	39	36	75
県内就職希望	16	19	35
県外就職希望	4	4	8
公務員希望	2	2	4
進 学 希 望	17	11	28

求人倍率 3.6 倍と 売り手市場であるが、本校生徒は自分の将来について真剣に考え企業研究を重ね、学習や面接練習に取り組んでいる。ここ数年進学者が増えている。県内の学校への進学者も多く、将来は地元で就職することを望んでいる。現在男子 16 名、女子 22 名の内定をいただいている。進学者も 7 名が合格を決めている。

同窓生の
活やく

進学先…埼玉県で一人暮らしをしながら短期大学に通っています。専攻は韓国語で、2月に3週間、韓国留学に行きます。
卒業後は東京外国語大学に編入したいと考えており、そのために毎日コツコツ勉強を頑張っています。

令和 4 年度卒業
齋藤 友華

就職先…社会福祉法人みのり福祉会 特別養護老人ホームソーナ

令和 4 年度卒業
佐々木洋人